

2026年6月3日

京急沿線おでかけサイト「newcal」×人気インフルエンサー「ゆかり to ゆゆママ」が初タッグ！ 京急全駅企画「京急沿線で天の川を完成させよ！」 ～みんなの「地元の推し」で72駅の天の川を完成させる住民参加型プロジェクト！～

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区，取締役社長：川俣 幸宏，以下 京急電鉄）は，地域情報/MaaS サイト「newcal（ニューカル）」において，横浜エリアを中心に活動する人気インフルエンサー「ゆかり to ゆゆママ」氏と連携した，住民参加型の地域魅力発掘キャンペーン 京急全駅企画「京急沿線で天の川を完成させよ！」 を2026年6月4日（木）より開始いたします。

本キャンペーンは，京急沿線にお住まいの皆さまや日常的に駅を利用される方が主役となり，京急線全72駅の駅周辺で見つけた日常の推しスポット（風景，グルメ，モノなど）を駅名・指定ハッシュタグとともにInstagramへ投稿していただくことで，京急線の路線図を天の川に見立てた白地図を一本の「天の川の地図」へと完成させていく住民参加型の地域魅力発掘企画です。本企画は，「ゆかり to ゆゆママ」氏が自身のInstagramアカウントで実施している人気企画をベースに，フォロワーや沿線にお住まいの皆さまが参加できる京急全駅企画として共同展開するものです。投稿の進捗状況は，newcal サイトおよびnewcal 公式 Instagram で定期的に公開し，参加者全員でゴールを目指すプロセスを共有します。

ご投稿いただいた方の中から，選考によりおトクなきっぷ（「みさきまぐろきっぷ」「よこすか満喫きっぷ」「葉山女子旅きっぷ」）などを贈呈いたします。投稿画像は，2026年7月4日（土）・5日（日）に開催される「横浜七夕祭り」会場において，七夕の笹に「短冊」に見立てて展示し，オンラインで生まれた沿線の魅力発信を，リアルな交流と賑わいの場へとつなげてまいります。

また，本キャンペーンで集まった温度感のあるスポット情報の一部は，今後「newcal」サイト内WEBメディア「なぎさの暮らし」にて，「Weavee（ウィービー）地域ライター」による深掘り特集記事として紹介する展開も予定しています。

京急電鉄は，今後も「newcal プロジェクト」を通じ，デジタル基盤と沿線地域が一体となったサービス「EaaS（ENSEN as a Service）」の構築を目指してまいります。詳細は，別紙のとおりです。



キャンペーン概要

1. キャンペーン名

京急全駅企画「京急沿線で天の川を完成させよ！」

2. 実施期間

2026年6月4日（木）～7月5日（日）

3. 対象エリア

京急線全72駅の周辺エリア

4. 内容

本キャンペーンは、京急線全72駅周辺で見つけた「日常のまちの魅力」をInstagramに投稿していただき、newcal サイト内の特設ページおよびnewcal 公式 Instagramに掲載する、京急線の路線図を天の川に見立てた白地図を完成させていく参加型キャンペーンです。

参加者には、各駅周辺の風景、人、モノ、お店など、そこで暮らす人・訪れる人だからこそ知っている地域の魅力を写真または動画で投稿していただきます。投稿により、スタート時は「真っ白」だった路線図が徐々に塗り替えられ、最終的に1本の「天の川」が完成します。

本企画は、「ゆかり to ゆゆママ」氏が自身のInstagramアカウントで実施している人気企画「横浜市にある142駅全部行く全駅企画」をベースに、フォロワーや沿線にお住まいの皆さまが投稿を通じて参加する京急全駅企画として共同展開するものです。同氏には、自身のInstagramアカウントでの告知・参加呼びかけや、投稿紹介、賞の選考などを通じて、本キャンペーンの魅力発信にご協力いただきます。白地図および投稿による進捗状況は、キャンペーン開始から約1週間後を目途に初回更新を行い、その後も投稿写真を反映しながら、newcal サイト内の特設ページおよびnewcal 公式 Instagramで定期的に公開・更新します。

また、2026年7月4日（土）・5日（日）に開催される「横浜七夕祭り」会場をキャンペーンの最終ゴール地点とし、会場内に設置する七夕の笹に、皆さまからInstagramに投稿いただいた写真をリアルの「短冊」に見立てて展示します。

※会場の短冊へ展示される写真は、2026年6月28日（日）までの投稿分が対象となります。

5. 応募（投稿）方法

【フィード・リール投稿の場合】

- ご自身のInstagramアカウントから、撮影した写真・動画を選択。
- 本文に対象の「駅名」と、指定ハッシュタグ「#newcal 全駅企画」を記載し投稿。

【ストーリーズ投稿の場合】

newcal (@newcal_official) と、ゆかり (@yukari._yokohama) の双方のアカウントを「メンション」して投稿。

6. 進捗の公開方法

皆さまからの投稿による地図の埋まり具合、および天の川完成までの進捗状況は、newcal 公式 Instagram および newcal サイトの特設ページ上にて定期的に公開・更新いたします。

7. 横浜七夕祭りでの展示

投稿いただいた画像は、2026年7月4日（土）・5日（日）に開催される「横浜七夕祭り」会場において、七夕の笹に「短冊」に見立てて展示します。オンライン上の投稿をリアルな会場で紹介することで、沿線地域の魅力を多くの方に体感いただく機会を創出します。

8. newcal サイトとの連動

本キャンペーンに投稿されたスポットについては、newcal サイト内 WEB メディア「なぎさのくらし」で活動する「Weavee（ウィービー）」地域ライターが取材を行い、今後の特集記事として正式に採用・紹介させていただく場合がございます。本キャンペーンを通じて、沿線住民の声から新しいローカルコンテンツを生み出していく循環を目指します。

9. 賞品・当選発表

<賞品>

【京急 newcal 賞】（各1名さま、計3名さま）

三浦半島を満喫できるおトクなきっぷ（「みさきまぐろきっぷ」「よこすか満喫きっぷ」「葉山女子旅きっぷ」）ペア券を贈呈。

【ゆかり to ゆゆママ賞】（1名さま）

ゆかり to ゆゆママ氏が「地元愛」を強く感じる写真や動画を対象に選出。

【横浜七夕祭り実行委員会賞（ミュンヘン賞）】（10名さま）

ハム詰め合わせセットを贈呈。

<当選・表彰の流れ>

- (1) 6月下旬～7月上旬頃に、ゆかり to ゆゆママ氏より、当選者の Instagram アカウントへダイレクトメッセージ（DM）にて直接当選通知および当日のご案内をいたします。
- (2) 2026年7月4日（土）・5日（日）に開催される「横浜七夕祭り」会場内の特設ステージにて、実際に当選者をお招きした表彰式を執り行い、ゆかり to ゆゆママ氏より直接賞品を授与いたします。

参 考

1. ゆかり to ゆゆママについて

横浜生まれ横浜育ちのハマっ子ゆかりと横浜1年生のゆゆママが地元のリアルな魅力と新しい発見をお届け。現在『横浜市にある142駅全部行く全駅企画』に挑戦中！普段何気なく通り過ぎている駅や街並みにも、実はワクワクするような出会いや、美味しいグルメがたくさん眠っています。見慣れた街がもっと好きになる「新しい感動」を、一緒に探しに行きましょう！

URL : https://www.instagram.com/yukari._yokohama/

2. 横浜七夕祭りについて

「なぜ横浜で大きな七夕祭りが無いのだろう？」そんな思いから始まったイベント。昨年開催された「横浜七夕祭り 2025」は山下公園にて2日間で約30万人を動員する伝説のお祭りとなりました。場所を臨港パーク&パシフィコ横浜に移した「横浜七夕祭り 2026」。よりパワーアップしたコンテンツで皆さまをお待ちしております。

URL : <https://yokohama-tanabata.com/>

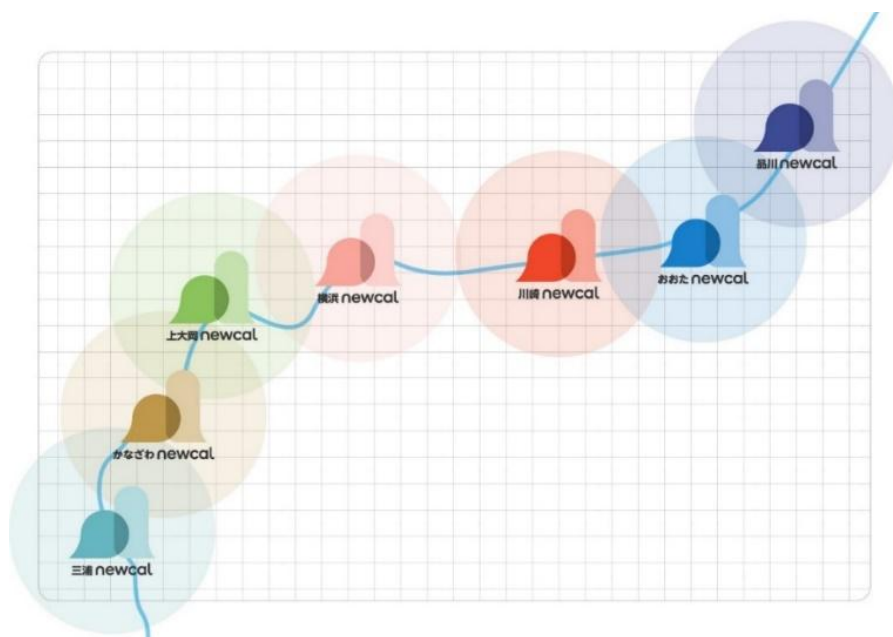
3. 地域情報/MaaS サイト「newcal」および京急沿線エリアマネジメント構想「newcal プロジェクト」について

地域情報/MaaS サイト「newcal（ニューカル）」は、京急沿線の各エリアの魅力を発信し、移動を便利にする Web サイトです。沿線各エリアを自由に移動し、滞在を楽しんでいただくための「あたらしいすごしかた提案」に取り組んでいます。

サイト内 Web メディア「なぎさの暮らし」では、地元の魅力を知り尽くした「Weavee（ウィービー）地域ライター」によるリアルなおでかけ記事も多数配信中です。また、当社が提供する「おトクなきっぷ」をはじめ、各エリアのアクティビティやイベント情報、目的地までの最適な移動手段の予約・決済機能など、京急沿線をワンストップで便利に楽しむためのさまざまな機能を提供しております。

URL：<https://newcal.jp/>

京急沿線エリアマネジメント構想「newcal プロジェクト」は、京急グループが掲げるエリアマネジメント構想です。京急グループ総合経営計画「沿線価値共創戦略」において重視する地域との連携を具体化する取り組みとして、地域住民や事業者、自治体、教育機関などと連携し、沿線各地域の魅力や資源を活かしながら、移動と「住・働・楽・学」が揃う多極型まちづくりを推進しています。京急グループは、本プロジェクトを通じて、沿線における移動サービスと地域サービスをつなぎ、デジタル基盤と沿線地域が一体となったサービス「EaaS（ENSEN as a Service）」の構築を目指しています。



沿線7つのエリアで newcal の共創活動を展開